

2025 年日本国際博覧会

万博交通情報システム検討及びサービス提供業務

事業者選定結果について

本事業について、公募型企画提案方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（2者）から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、2023年7月4日より企画提案書による書類審査及び2023年7月20日に事業予定者選定委員会を実施し、選定委員会委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

(1) 最優秀提案事業者（契約候補者）

株式会社 日立製作所

評価点 68点（提案金額 735,554,600円（消費税及び地方消費税を含む））

(2) 提案事業者（五十音順）

株式会社 エヌケービー

株式会社 日立製作所

※本件については、提案者が2者のため、次点者の得点は公表しない。

3. 最優秀提案事業者に対する講評

- 交通事業者を対象とした運行情報配信システムについて、相応の経験と実績を有している。
- 画面表示イメージ・パブリッククラウド上の実装予定構成・収集すべき情報について具体的な記述がなされており、実現可能性が十分にあると考えられる。
- 混雑状況の提供により来場者が自ら混雑を回避するルートを選択するなど、来場者の行動変容を促すような情報発信を検討してもらいたい。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
大平 健司	大阪大学 情報推進本部 准教授	システム導入、情報ネットワーク分野の専門家としての観点を中心に総合的に審査頂くため。
福本 洋一	弁護士法人第一法律事務所 弁護士・公認システム監査人	システム開発、プロジェクトマネジメント、リスク対処法、システム監査等の観点から総合的に審査頂くため。
堀 雅洋	関西大学 総合情報学部 教授	ユーザーとシステム間のやりとりを中心に、機能と使いやすさが両立するようなシステム実現の専門家としての観点を中心に総合的に審査いただくため。

以 上